

平成30年度 第二回家庭教育学級 報告書

9月11日(火)、本年度第二回家庭教育学級「給食試食会」を開催いたしました。

弦巻小学校での給食試食会は初めてであったため、申込者多数により事前抽選を行い55名の保護者にご参加いただきました。

日頃、子どもたちが食べている給食がどのような味付けがされているか等、保護者にとって気になることが多い給食ですが、実際に口にすることでたくさんの意見をいただきました。

途中、栄養教諭の、先生より資料をもとに「給食の安全性」についてのご説明がありましたが、想像以上に細心の注意を払い毎日の給食を作ってくださっていることを知り、感心いたしました。ただ、先生のお話は給食を頂きながらだったため、教育指導員の村田様より食前もしくは食後に聞く時間を設けられたらとのご指摘をいただきました。給食前後は普段より先生も忙しい時間帯のため、今後給食試食会を実施していくための課題となりました。

ご参加くださった方、お忙しいところありがとうございました。

参加者からのご意見（一部抜粋）

献立表だけでは分からない味付けなどが分かり、とても良かった。給食を作るのに細かいルールがあることを知って、安全に配慮されているのがありがたいと思った。

毎年、給食試食会をしてほしい（意見多数）。参加枠も増やして欲しい。

反省点

・参加希望者が抽選となったため参加可能者のみに参加のお知らせを配布したが、参加できない方も当日に来られてしまった。また、参加お知らせの手紙を試食会直前に確認したため、不参加と認識している方もいらしかった。直前に各クラスの文化厚生委員より参加者に電話連絡をしたが、ご案内文の書き方など周知方法を改善していきたい。

・配膳に少し手間取ってしまったため、予め栄養教諭より配膳方法を確認しておくべきだった。

・栄養教諭より「給食の安全性」についてご説明いただいたが、給食を試食中にお話ししていただいたため多少ざわつきがあった。試食の前後にお話しただけよう、進行時間の調整が必要である。